

FlashAir のチュートリアル

# FlashAir ルーレット基板を作ろう

- 1 付属品......2
- 2 基板の組み立て......3
- 3 オプション部品の取り付け......4
- 4 Lua スクリプトを書き込もう.....4

FlashAir Developers

# 1 付属品



部品	個数	備考
ルーレット基板	1個	W-03 以降
74HC138	1個	
SD カードスロット	1個	
ブザー	1台	秋月通販コード: P-01251も実装可能
タクトスイッチ	2個	
LED	10 個	2 個は余り
LED 光拡散キャップ	8個	取り付けないと眩しいです
電池ボックス	2個	単 4 電池用
抵抗 470Ω	2個	黄、紫、茶、金
抵抗 1kΩ	8個	茶、黒、 <mark>赤</mark> 、金(カラーコードに注意)
抵抗 10kΩ	4個	茶、黒、橙、金(カラーコードに注意)
DCDC コンバータ	1個	(オプション)秋月通販コード: K-13066
スライドスイッチ	1個	(オプション)秋月通販コード: P-08789

## 2 基板の組み立て

- 1. CN1(SD カードスロット)を取り付けます。
- 2. U1(74HC138)を取り付けます。向きに注意。 基板おもて面のピンを 4 ピン、折り曲げてください(図 1)。 (折り曲げないとスピーカと干渉します。)
- 3. JP1 に抵抗の足を短く切ったものを半田付けします(図 2)。
- 4. R1~R8(1k $\Omega$ )を取り付けます。抵抗の値に注意。
- 5. R10~R12(10k $\Omega$ )を取り付けます。値に注意。
- 6. R13, R14(470Ω)を取り付けます。
- 7. BZ1(ブザー)を取り付けます。
- 8. swA, swB(タクトスイッチ)を取り付けます。
- D1~D8(LED)を取り付けます。向きに注意。
  LED の切り欠きを基板のシルクと合わせてください。
- 10. LED 光拡散キャップを取り付けます。
- 11. CN2. CN3(電池ボックス)を取り付けます。

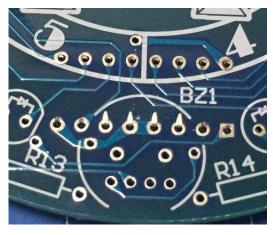


図 1: U1 の足の折り曲げ

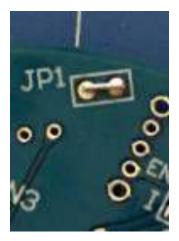


図 2: JP1 の取り付け

#### 3 オプション部品の取り付け

DCDC コンバータとスライドスイッチを取り付けることで、ニッケル水素電池などの充電池を使うことが可能になり、電源スイッチで電源を ON/OFF することができます。

- 1. JP1 の抵抗の足を取り外します。
- X1(DCDC コンバータを取り付けます。) モジュールの向きに注意(図 3)。 ピンヘッダの長い方がモジュール側 (逆だとスライドスイッチに干渉)
- 3. Sw3(スライドスイッチ)を取り付けます。

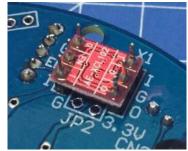


図 3: DCDC コンパータの取り付け

## 4 Lua スクリプトを書き込もう

FlashAir Developers の MFT2018 ページから、Lua スクリプトをダウンロードし、FlashAir に書き込みます。

## FlashAir Tutorial -FlashAir のチュートリアル FlashAir ルーレット基板を作ろう

2018年8月4日第1版第1刷発行

著者 余熱 表紙イラスト じまっ

基板設計 余熱、蒼さや

Lua スクリプト作成蒼さや編集余熱

発行 FlashAir Developers

連絡先 support@flashair-developers.com